

コンチネンタル株式会社

富山県富山市

生産性向上
ものづくり

積極的なIT化によって生産性向上を実現 板金加工の未来を創造

同社はITを活用した生産管理システムの導入による徹底した製造、原価管理を行っており、「事務の効率化」や「生産性の向上」を図り、月間4,000種類の製品(工作機械カバーや電気機器の筐体等)を少量多品種生産している。受注から材料のカット、曲げ加工、機械加工、溶接加工、レーザー加工、配送までワンストップで対応できる体制を整え、納期短縮および製造コストの削減を図っている。

近年はパーマロイ加工技術も獲得し、加工の難しい真空装置の製造等も行っている。

所在地 富山県富山市水橋沖172番地
電話/FAX 076-478-2324/076-478-2551
URL <https://www.continental-ltd.com/>
代表者 代表取締役 岡田 俊哉

設立 1991年
資本金 1,000万円
従業員数 82人



ITを活用した生産管理システムによる生産体制とパーマロイの加工技術

ITの活用により、全製品の加工データや図面を生産管理システムに蓄積し、60万件を超える製造ノウハウを保有する。月間4,000種類の製品を製造する生産システムと、顧客の細かな要望に応える高い技術力により少量多品種生産を実現。新しい技術導入にも積極的であり、国の戦略的基盤技術高度化支援事業によりパーマロイの加工技術を取得し加工の難しい真空装置の製造等も手掛けている。また、工場内全体にカメラを設置して業務のさらなる効率化や社内事故の防止について常に検証、改善を行っている。



積極的なIT活用による生産管理

受注から製造・運送まで一社で行う「一社完結」システム

職人の技術力や短納期が求められる「少量多品種」、特に「一品物」製造に注力し、高付加価値化を実現している。受注から材料のカット、曲げ加工、機械加工、溶接加工、レーザー加工、配送までの作業をワンストップで行っており、納期短縮および製造コストの削減を図っている。併せて、生産管理システムを活用し、月間4,000種類の製品の製造を行っているが、その内約7割が初回品で、過半数がロット1個の受注である。顧客の細かな要望に応える「ワンストップかつ少量多品種生産」で高い利益率を誇る。



一品物の製造に注力した高付加価値化

先端設備導入と新技術開発による加工技術の高度化

同社はこれまで2度の戦略的基盤技術高度化支援事業、5度のものづくり補助金事業を活用して、新技術開発や高機能先端設備の充実に精力的に取り組んできた。日々の改善を継続した結果、新規製品の製造が受注の7割を占めており、新技術の活用や蓄積したノウハウを応用し、さらなる技術力の革新に挑戦している。全社員に対して「工業板金技能士」などの資格取得を支援しており、1級ないし2級の取得者が21人にのぼる。



高度な加工技術に対応する設備と人員

生産性向上

ものづくり